



News Release

FloraGLO®ルテインのスポークスマンにトライアスロン選手を起用、 眼の健康と栄養について意識の向上を目指す

米国アイオワ州デモイン-2010年11月4日-FloraGLO®ルテインを製造販売するケミンヘルス社は本日、パラトライアスロン競技の全米および世界チャンピオンである盲目のアスリート、アーロン・シャイディース氏とパートナーシップを結んだと発表しました。シャイディース氏は今後、FloraGLO®のスポースクマンとしてさまざまな取り組みを通じ、栄養が眼の健康にとって大切であることを広く伝えていきます。FloraGLO は最も多くの臨床試験が行われ、信頼を集めているルテインブランドで、多くの医師によって推薦されています*。

「私は、眼が毎日最高の状態で機能するにはどのような必須栄養素が必要であるかを一般の方々に知ってもらいたいと強く思っていますが、私と同じくらい熱意のある企業のスポークスマンを務めることになり大変うれしく思っています。私たちはメディアを通じて、心臓を健康に保つ方法、肥満や高コレステロールの治療法、糖尿病の管理法まで、多くの情報を耳にします」とシャイディース氏は述べています。「視覚障害のある人間として私が思うのは、眼を健康に保ち、加齢によって眼の状態が悪化するリスクを低減させる方法があることを皆さんが熟知し、理解することも大切だということです。眼の健康を守るために今すぐできることは、ルテインを豊富に含む食物を多く食べ、FloraGLOルテインを含んだ眼のためのビタミン剤を摂取して、眼に栄養を与えることです。自分の眼の健康に取り組む際には観客でいる必要はありません。積極的に競技に参加できるのです」

シャイディース氏は徐々に中心視野が衰える遺伝性眼疾患を持って生まれ、多くの人が一生の間に乗り越える以上の困難を、これまでの28年間の人生で克服してきました。若年性黄斑変性症であることを受け入れようともがいた時期を経て、十代でトライアスロン競技に慰めを見出し、人生を一変させました。シャイディース氏はこれまでにトライアスロン競技の身体障害者部門で世界王者の座に5回、全米王者の座に7回輝きました。現在、シャイディース氏には正常な人の10%の視野しかありません。

「私たちの世界は視覚刺激と視力を中心に動いています」とワシントン州シアトルを拠点に活動 しているシャイディース氏は述べています。「視力がなければ、すべてが困難です。だからこそ 私は視力障害のおかげで、精神的にも、肉体的にも、感情的にも強い人間になることができました」

競技者としての成功にとどまらず、理学療法士でもあるシャイディース氏は視力と眼の健康についての社会の見方を変えようと熱心に活動しています。ケミンヘルス社のマーケティング部門のシニア・バイスプレジデントであるリンダ・フルマーは語っています。「アーロンが素晴らしいのは、自分自身に対しても他人に対しても全力で取り組むことです。アーロンのプロの競技者として、そして人間としての情熱は社員全員に広がっていますし、刺激にもなっています」

研究によると、眼を健康に保つためには、食料や飲み物、ビタミン剤から毎日 10 mg のルテインを摂取することが必要です。米国人のほとんどは食事から 2 mg 以下のルテインを摂取するにと

^{*} 目の健康のためにルテインを含むサプリメントの摂取を勧める医師について National Disease and Therapeutic Index がまとめた 報告書の結果に基づく 2009 年 3 月から 2010 年 3 月まで (米国データ)

どまっています。フルマーは次のように語っています。「私たちの使命は、眼の中のルテイン量を日々補充することがいかに重要であるかを、一般の方々に知ってもらうことです。毎日、私たちの眼は有害なまぶしい光やフリーラジカルを大量に浴びているため、眼の中のルテイン量は減少しており、その結果、眼は十分に守られていません。実際、米国の人口の半数近くは眼の中のルテイン量が低く、これが加齢性眼疾患の一つのリスク要因となっています。眼のためのビタミン剤を毎日摂取するなどの簡単な方法をとれば、視力を守り、長持ちさせることができるということをあまりに多くの人が知らないままでいるのです」

FloraGLO は世界で最も多くの臨床研究が行われているルテインブランドで、摂取すると体内で吸収され、眼の中のルテイン量が上昇、眼の適切な保護に役立つと臨床的に証明されたブランドでもあります。眼のためのビタミン剤を製造する主要メーカーは品質、確立された安全性、研究データを理由に FloraGLO を選んでいます。眼が健康な状態に保たれ、最高の状態で機能できるように、FloraGLO ブランド(www.floraglolutein.com)は、野菜やそのほかの食物にもともと含まれているものと同じルテインを提供しています。

「プロの競技者として、私は体に取り込むものについてとても気をつけています。FloraGLO を紹介されたとき、この製品について多くの研究が行われ、また、成果が立証されていることを知り感銘を受けました」とシャイディース氏は語っています。「私はこれまでずっとマルチビタミンを摂取してきましたが、毎日摂取しているサプリメントに加え、FloraGLO が含まれている眼のためのビタミン剤も摂取しようと思います。効果のある製品を使用し、支持することは当然です」

アーロン・シャイディース氏と FloraGLO のパートナーシップは今日からスタートします。シャイディース氏についての記事は米国最大の日刊紙であるロサンゼルス・タイムズ紙の眼の栄養に関する特別レポートにトップ記事として掲載されます。この記事は online でも読むことができます。

FloraGLO®について

FloraGLO ルテインブランド(www.floraglolutein.com)は、眼が健康に保たれ、最高の状態で機能できるように、野菜やその他の食物にもともと含まれているものと同じルテインを提供しています。FloraGLO は多くの医師が信頼し、推薦しているルテインブランドです*。また、摂取すると体内で吸収され、眼の中のルテイン量が上昇、眼の適切な保護に役立つと臨床的に証明されたブランドでもあります。FloraGLO はケミンヘルス社が製造する、世界で最も多くの研究が行われているルテインブランドです。眼のためのビタミン剤を製造する主要メーカーは品質と確立された安全データを理由に FloraGLO を選んでいます。研究によると、健康な視力を保ち、加齢によってある種の眼の状態が起きるリスクを低減させるためには、毎日 $10 \, \mathrm{mg} \, \mathrm{mg}$ のルテインを摂取する必要があります。米国人の半数近くが食事から $2 \, \mathrm{mg} \, \mathrm{U}$ 下のルテインを摂取するにとどまっています。あなたの眼に必須栄養素を与えてください。FloraGLO LuteinTMの摂取を習慣にしましょう。

アーロン・シャイディース (Aaron Scheidies) 氏について

アーロン・シャイディース氏は現在 28 歳。プロのトライアスロン選手で、若年性黄斑変性(もしくはシュタルガルト病)と呼ばれる、中央視野が徐々に衰える遺伝性眼疾患を患っています。トライアスロン競技はスプリントから始め、さらに 70.3 マイルレースやアイアンマンレースにも出場し、競技生活は 10 年を超えました。世界中を転戦し、これまでに 125 以上のレースにガイドとともに参加してきました。ミシガン州立大学在学中にトライアスロンクラブを創設、同大学卒業後にワシントン大学で理学療法の博士号を取得しました。現在は、リハビリサービス企業

^{*} 目の健康のためにルテインを含むサプリメントの摂取を勧める医師について National Disease and Therapeutic Index がまとめた 報告書の結果に基づく 2009 年 3 月から 2010 年 3 月まで (米国データ)

のリハブケア社で高齢者を専門とする理学療法士として仕事をしています。シャイディース氏は 視覚障害者のための財団 C Different Foundation の活動の一環としてレースに参加する一方で、視 覚障害者の壁を打ち破ろうと運動 (CDifferentwithAaron) を開始しました。シャイディース氏の 詳細については、ウェブサイト (www.cdifferentwithaaron.com) をご覧になるか、ゴールド・ス タンダード・スポーツ社のキャリー・ゴールドバーグ氏に電話(310) 709 7630 (米国内番号) もし くはメール<carie@goldstandardsports.com>でお問い合わせください。

###

この記事に関するお問い合わせ:

ケミン・ジャパン株式会社

橋本正史 電話: 03-5545-7857 email: masafumi.hashimoto@kemin.com 村上敦士 電話: 03-5545-7857 email: atsushi.murakami@kemin.com

®TM Trademarks of Kemin Industries, Inc., U.S.A.

^{*} 目の健康のためにルテインを含むサプリメントの摂取を勧める医師について National Disease and Therapeutic Index がまとめた報告書の結果に基づく 2009 年 3 月から 2010 年 3 月まで (米国データ)